

芸術家 育成ラボ

クラシック音楽編

クラシック音楽の生演奏が持つ魅力を、多くの人に伝えるアウトリーチプログラムの作り方を学びます。
今回の講師である「トリオ・ノート」は、大きなホールでのコンサートだけでなく、
学校や病院といった、ホール以外の場所での出張コンサート(アウトリーチ活動)を主軸としています。
トリオ・ノートによるオリジナルのアウトリーチプログラムを体験し、
日頃抱える演奏活動の悩みや、プログラムの作り方の疑問を話し合い、
自身の活動のステップアップを目指しましょう。

対象

高校生(16歳)以上

プロの演奏家を目指すアマチュアアーティストや学生
音楽のアウトリーチプログラムを作る方法を学びたい方
地域振興のためにアウトリーチプログラムを活用したい方

日時: 2021年 **10月8日(金)**

13:30受付開始 14:00開講 16:30終了予定

会場: **津市久居アルスプラザ**
ときの風ホール 舞台上

料金: **参加無料**(要事前申し込み)

定員: **15名**

※トークとディスカッションが中心となる講座です。演奏が中心ではありません。
※特定の楽器の演奏技術を学ぶ講座ではありません。
※音楽の専門的な知識は必須ではありません。



講師: **トリオ・ノート**

高瀬真由子(ヴァイオリン)、田辺純一(チェロ)、大野真由子(ピアノ)

申込: 8月7日(土) 8:30~電話・申込フォーム受付、10:00~窓口受付

お申し込み・お問い合わせ



久居アルスプラザ

〒514-1136 三重県津市久居東鷹跡町246番地 TEL059-253-4161

近鉄久居駅から徒歩11分 公共交通機関でのご来館にご理解とご協力をお願いいたします

休館日: 毎週火曜日(祝日の場合は翌平日)、12月29日~1月3日 ※久居アルスプラザホームページからもお問い合わせいただけます。



久居アルスプラザHP



芸術家 育成ラボ

クラシック音楽編



講師プロフィール: トリオ・ノート

3つの楽器、3つの音色、3人の個性が創る「音」には無限の可能性を感じずにはいられない。温かい雰囲気でありながら、1音1音を大切に力強く奏でるピアニスト大野真由子。体中から溢れ出す音楽性と個性で目が離せないヴァイオリニスト高瀬真由子。楽器の響きを最大限に引き出す能力を持った天才チェリスト田辺純一。一人ひとりのソリストとしての技量と才能が、3人になった瞬間、想像を超える大きさになってスパークする。(一財)地域創造公共ホール音楽活性化事業 広島アウトリーチフォーラムに参加。以降、全国の公共ホールとともにアウトリーチ・プログラムを推進している。

高瀬真由子 (ヴァイオリン)

ロンドンにてヴァイオリンを始める。英国王立音楽院のサタデースクールにてオーケストラ・室内楽を学ぶ。桐朋女子高等学校音楽科を経て、桐朋学園大学卒業。第5回大阪国際音楽コンクール大学の部にて第3位(1位なし)、日壊文化協会主催「フレッシュコンサート2004」奨励賞、第4回ルーマニア国際音楽コンクールにてジョルジュ・エネスコ賞、第23回リトル・カメラ・コンクールにて第1位及び大阪府知事賞など、各賞を受賞。これまでにヴァイオリンを、佐々木由実、鈴木亜久里、石井志都子、漆原啓子の各氏に、室内楽を金木博幸氏、東京カルテットに師事。

平成20年度・28年(一財)地域創造公共ホール音楽活性化アウトリーチ・フォーラム事業に参加し、小学生や地域住民とのふれあいコンサート等でクラシック音楽の普及に努めるなど、多方面に渡って意欲的に活動している。横浜市栄区民文化センターリリス・レジデンス・アーティスト。2015-16シーズン兵庫芸術文化センター管弦楽団レジデント・プレイヤー。2014年7月、初のソロCDアルバム「Meditation」をリリース。現在、東京フィルハーモニー交響楽団2ndヴァイオリン・フォアシュピール奏者。

田辺純一 (チェロ)

千葉県出身。東京藝術大学音楽学部を経て同大学院修士課程修了。桐朋オーケストラアカデミー修了。サントリーホール室内楽アカデミー第5期フェロー。平成28年(一財)地域創造公共ホール活性化アウトリーチ・フォーラム事業参加。市川市文化振興財団新人演奏家コンクール優秀賞。弦楽四重奏でライブツィヒ弦楽四重奏団、ヘンシェル弦楽四重奏団のマスタークラスを受講。また大学在学中、学内の室内楽定期演奏会で選拔され、ショスタコーヴィチの弦楽四重奏曲、ヤナーチェクの弦楽四重奏曲等を演奏。

毛利伯郎、フィリップ・ミュレル、アントニオ・メネセス各氏のマスタークラスを受講したほか、これまでにチェロを白神あきえ、伊藤耕司、菊地知也、向山佳絵子の各氏に師事。現在オーケストラ、室内楽、ソロやアーティストのライブサポートなど多方面で活動。

大野真由子 (ピアノ)

東京藝術大学音楽学部器楽科卒業、同大学大学院音楽研究科修士課程ピアノ専攻修了。第45・46回鎌倉市学生音楽コンクール第2位、第13回吹田音楽コンクールピアノ部門第1位、第17回友愛ドイツリート(歌曲)コンクール優秀共演者賞等受賞。ソリストとして大阪センチュリー交響楽団(現・日本センチュリー交響楽団)、芸大フィルハーモニア等共演。

大学卒業時、成績優秀者に与えられる同声会新人賞及び読売新人賞受賞、両新人演奏会出演。ソロ活動のほか、室内楽・伴奏ピアニストとしてレコーディングやアウトリーチコンサート等ジャンルを問わず多方面にて活動、共演者からの信頼も厚い。2016年(一財)地域創造公共ホール音楽活性化アウトリーチ・フォーラム事業参加。2019年、第3回デュオハヤシ国際コンクール(イタリア)にて満場一致で優勝。

これまでに乙幡理恵、竹中淳子、田中由生子、日比谷友妃子、Gabriel Tacchino、角野裕の各氏に師事。また作曲を大政直人氏に、室内楽を渡辺健二、北川暁子の各氏に、歌曲伴奏をKonrad Richter氏、ピアノデュオを角野裕氏に師事。現在、東京藝術大学管打楽器科非常勤講師(伴奏助手)及び聖徳大学音楽学部講師。

新型コロナウイルス感染症対策について ●やむを得ない事情により、出演者・演目等公演内容が変更になる場合があります。●マスクの持参・着用をはじめ手指消毒などの基本的な感染防止対策の徹底をお願いします。●検温にご協力ください。37.5度以上の場合など当日の体調に不安のある方は参加をお断りさせていただきます。●イベント当日に体調が優れない場合や、咳などの風邪の症状がある場合はご参加をお控えください。●スタッフは、マスク着用、設備の消毒を徹底いたします。●感染が疑わしい方が発生した場合は、保健所の聞き取りに協力し、必要な情報提供を行うことをご了承ください。●海外の渡航歴が14日以内にある方は、参加をお断りいたします。●スマートフォンをお持ちの方は、厚生労働省の「新型コロナウイルス接触確認アプリCOCOA」や三重県の「安心みえるLINE」の積極的なご利用をお願いします。